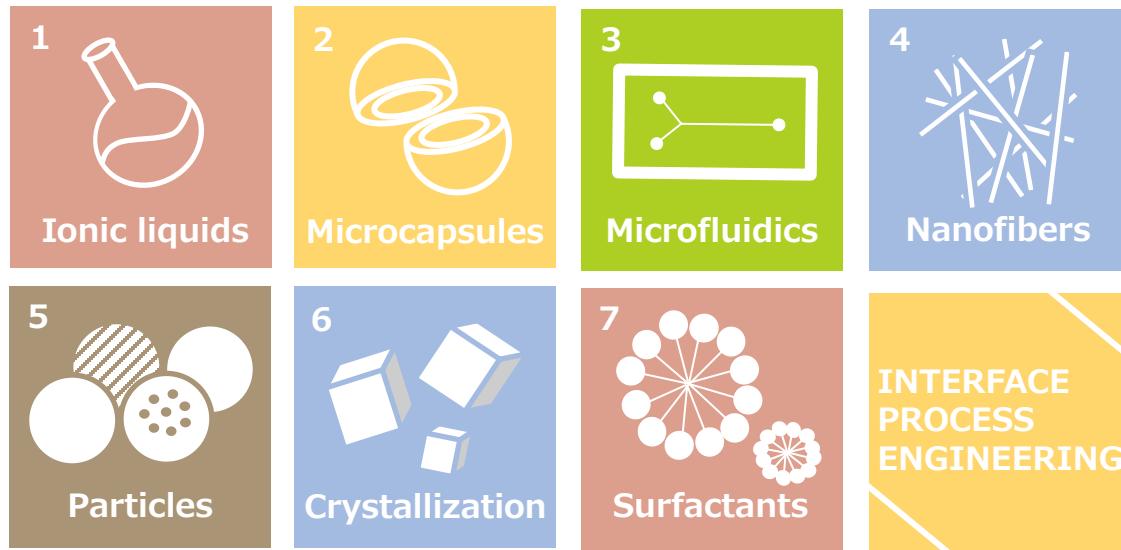


# 界面プロセス工学研究室

Core time : Monday - Friday (10:00 - 19:00)



## よく学び、よく遊べ

これが当研究室のモットーです  
これを合言葉に日々研究に励んでいます

何事にもめげないチャレンジ精神  
すぐに試してみる行動力

そんな熱意のある人を歓迎します

界面プロセス工学研究室が発足したのは2012年  
この研究室の歴史をつくるのは皆さんです



### Address

〒700-8530  
岡山県岡山市北区津島中3-1-1  
工学部1号館 A203

### Mail (students)

[ipe2012@okayama-u.ac.jp](mailto:ipe2012@okayama-u.ac.jp)

### URL

<http://achem.okayama-u.ac.jp/interface/>



QRコードはこちら



## ◆ 2020年度研究室メンバー ◆

教員 : 小野 努 教授、渡邊 貴一 助教  
学生 : M2...5名、M1...5名、B4...7名

## ◆ 研究室行事 ◆

追いコン  
お花見  
春キャンプ

ソフトボール大会  
研究室旅行  
ワイン会

スノボ合宿  
サッカー大会

研究中間発表  
卒論・修論発表  
学会(国内・国際)



## ◆ 先輩からメッセージ ◆



2019年度配属 安原有香

小野研では、ひとりひとりにより独立したテーマが与えられますが、それだけに自身のアイデアや実験の工夫が研究成果に大きく反映されるという魅力があります。それに伴う苦しさも当然ありますが、研究を通じた発見の喜びを感じています。成果が出れば、海外の学会にも行けるかもしれません。

## ◆ 研究室見学を随時開催しています！ ◆

界面プロセス工学研究室のことをより深く知っていただくために、研究室見学を随時開催しています。「どんな研究をしているのか」、「自分が行きたいと思える研究室なのか」をあなたの五感で感じてください。

※事前に連絡があるとスムーズに行えます。

詳しくはA203へ直接訪問するか、メールにてご連絡ください。



【研究室テーマ】

# 界面の制御とデザインによる 新規な高付加価値材料の創製プロセスの構築

当研究室の専攻分野は主に化学工学です。生物、化学、物理化学と化学工学の融合により、多岐にわたる分野を取り扱っています。

新たな価値創造を目標として社会に貢献する技術を生み出し、工学としての本質を追求することを研究室のコンセプトとしています。

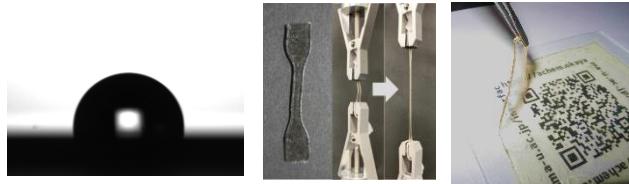
1



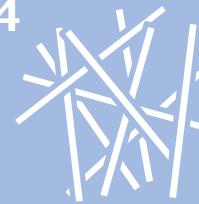
## Ionic Liquids

研究テーマ例

- ・イオン液体の特徴を利用した表面濡れ性制御
- ・クリック反応を利用した新規イオン液体高分子の合成



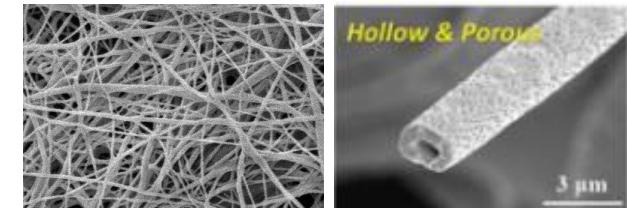
4



## Nanofibers

研究テーマ例

- ・ナノファイバー開発とコンポジット材料への応用
- ・マイクロ流路を用いたナノファイバー紡糸技術の開発



2



## Microcapsules

研究テーマ例

- ・マイクロ流路を用いたハイドロゲルカプセルの調製
- ・金属被膜マイクロカプセルの開発



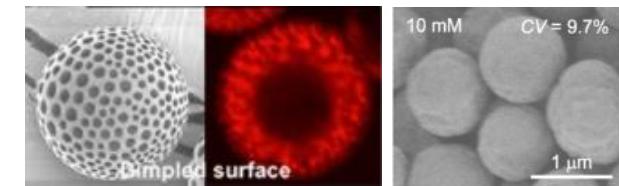
5



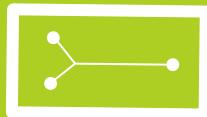
## Particles

研究テーマ例

- ・溶媒拡散法を利用した高分子微粒子構造制御
- ・ソープフリー乳化重合による微粒子調製プロセスの開発



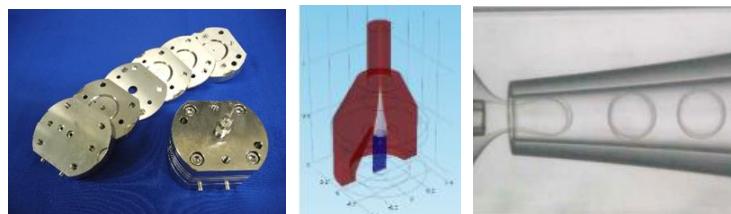
3



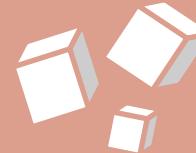
## Microfluidics

研究テーマ例

- ・流体解析ソフトを利用したマイクロ流路設計



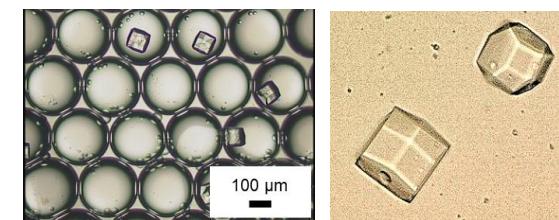
6



## Crystallization

研究テーマ例

- ・微小液滴内晶析技術の構築



これらに加えて企業との共同研究も多数